はならなかったが、

場面は良くなったが、

じる一方で、終盤に押し切

伊良はチームの成長を感

【女子決勝・江陵一旭川実】第2セット、江陵の坂井和主将のスパイクで13-10とリードを広げ、ち(赤いユニホーム。左から平栗弥々、伊良つばさ、坂井主将) 代表決定戦の準決勝の雪辱手権大会(春高バレー)道

は入れ替わったとはいえ、が抜け、メンバーが当時と

名前負けすることなく堂々|ドされた場面で能地愛美

っている廣瀬七海ら3年生

ッドロケッツに入団が決ま

フレミアリーグのNECレ

-20日本代表でV・

音更、芽室ホルックス、豊 成、女子は明和、芽室ホル で行われた。男子は啓西、 日、帯広市総合体育館など 会主催) が1月30、 ックス、柏、 広地区バスケットボール協 第19回全十勝新人大会(帯 ミニバスケットボールの 森の里がブロ 全十勝新人ミニバスケ

31 の 両 西西北田 ム2試合確保の変則 〈1部〉 〈Aブロック 津田東津

た。

ホルックス―若葉) 熱戦を繰り広げる選手たち

(女子•芽室

尾栄丘空

東 葉

シード権が与えられる。

◇Cブロック▽1

※ の 里 59-33 べ▽の決勝 戦明

明音 39 59 | | 25 18 65 2^{4} 光光 明 南南和

士

42 39

ー札 ズ内 サンダ

36

本西本広 帯 別Jr.別尾 22 広北緑大 若 木 野 栄柏

陽陽

一人ひとりが技術 ム力も付けて

げてきた坂井和主将(2年)

ク芽室ホルッ 52 40 音 里

更

星

橋本悠矢(手前)と佐藤【男子決勝】積極的に内

1つステップアップ 勝の舞台。前回は第1セッ 負傷し、欠場して迎えた決 (2年) が準決勝で右膝を 主力センターの黒田沙耶 監福 督田

たが、今回は2-8とリートに一方的なゲームとされ 2週間ほど前に復帰し、 合を重ねるにつれ調子を上

ックが相手のドリブルを誘 い、右足甲の疲労骨折から (同) のサーブから反撃を のブロ

ンター ブにも(旭川実など)トッ 1点を取れるサー

ところまで近づいた。坂井 ノとの差がある」と課題を 道高体連で優勝してのイ イ出場も手の届く

決め切る力を持たないと勝 られた点について「つなぐ 井主将と自分の)レフトが 坂 外小計劃

達成した江陵女子 過去最高位の全道準優勝を

の豪快なスパイクなどで一 12-11と一時 んだ。

▽ 決 接 子 江

逆転した。

第2セッ

トも伊良つばさ

札幌大谷 2 (2525 (2525世 1713) 0 1720 0 17 ▽【男 準男子】 勝 旭 Ш 大

(同) やリベロの千葉この

の好レシーブが

釧 札幌藻岩 釧 路 路 工 工

てきたブロックもシャット持ち込んだ。熱心に練習し

て、16―15と競った展開に有希菜(同)の速攻もさえ

随所で見られ、 み (1年)

平栗と九本

アップしたということ」と、

どか監督は「1つステップ

準決勝の壁を越え、

福田ま

た。これまで阻まれていた ながる実りある大会となっ

辻陵にとって、

選手たちに一定の評価を与

東海大四

| 園道尚志学 2 (2532 2130 0 m)

2年生約8人の大声援を受

けて選手は躍動した。

的だった。野球部など1、アウトやワンタッチと効果

陵

男子は札幌藻岩 (札幌1位)

ッター、鳥本もレフトのアタッカーとして活躍した。3位は女子が札幌大谷(道協会推薦)

東海大四は納彩杜(1年、帯翔陽中出)と鳥本来紀(同、芽室中出)が先発出場し、納がセ 学園(道協会推薦)が、第1シードの東海大四(同)をストレートで破り初優勝を果たした。

田も「早くけがを治してコいきたい」と張り切り、黒 トに立ちたい」と意気込 静 江

海**一**_ 斜里網南 内: 別 札 幌 西 陵· 釧 路 工·

総合体育館で男女の決勝などを行った。初めて決勝に進んだ第4シードの江陵(道協会推薦)

ーボールの第11回道高校新人大会(道バレーボー

ル協会主催)

最終日は7日、

路

富

旭 遠

北

柏陽

女

寄

安

室蘭東翔

良三

庭

野

条

西

塩

安 知

南海

中部

第2シードの旭川実(同)に0-2で敗れて頂点にあと一歩届かなかったが、全道規模

の大会で過去最高の成績(私学大会は除く)を収めた。十勝勢女子の準優勝は第5回大会の

帯南商以来6大会ぶり。旭川実は2大会ぶり4度目の優勝。

男子決勝は第3シードの道尚志

小樽潮陵一

実 軽

 \perp

富帯 見 **白樺学園**• 滝川西-函館工• 天函館集 川館 · 恵 - 別 札幌藻岩 釧路江南 札 幌 啓 成 岩 見 沢 農 とわの森三愛

刀 子